

トレンドを斬る!

コロナ禍の非接触対策に有効な自動販売機が進化しています。注文も決済もスマホのアプリから操作・設定した時間にいった

でのコーヒーを受け取るドリンクの自販機や、種類豊富なサラダを冷蔵庫から選んで後払いで決済する野菜の自販機は時短のメリットも喜ばれています。またスキマデパートが展開する「自由販売機」は商材を自由に設定できるため、オリジナルグッズなどの自販機が登場しています。消費者に選択の幅と利便性を提供する自販機の今後に注目です。



365日が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント:【あなたのシゴトはどれですか?】

社員は人材ではなく「人財」です。「最幸」の出会いが「成幸」を引き寄せます。難があるから「有り難う」。辛いときこそ爽やかに笑い、前を向いて「顔晴ろう」。ビジネス本やインターネット上などで、独自の意味を込めた当て字をよく見かけます。こうした当て字を皆さんはどう思いますか?あるアンケートでは約47%の人が「気持ち悪い」と答えていました。気が利いていると感じる人がいる一方、違和感を覚える人も同程度いるようです。確かに度が過ぎると気持ち悪い感じもしますが、当て字はともかく、意味はその通りだと思ったのは「4つのシゴト」です。

シゴトには4つの種類がある。1つ目は、自分自身を押し殺して嫌々働く「死事」。2つ目は、自分のやりたいことだけやって周りのことはどうでもいい「私事」。3つ目は、人に仕えて、その指示に従う「仕事」。お客さまに仕え、会社に仕え、上司に仕え、誰かに仕える働き方を「仕事」というなら、志や信念を持って、自分のためではなく人のために行う仕事は「志事」。「仕事」が進化すると「志事」になるというわけです。単なる言葉遊びと片づけるのは簡単ですが「志事」をもう少し掘り下げてみたいと思います。志や信念を持つとはどういうことでしょうか。それは「覚悟すること」ではないかと考えます。覚悟にはいくつかの意味がありますが、一般的には困難を予想してそれを受け止める心構えを指します。つまり覚悟とは、不安や面倒なことに立ち向かう勇気ではないかと思えます。多くの人は、経験を積むほど体より口のほうがよく動くようになり、理屈や言い訳が増えます。しかし頭で考えているだけでは、何も起こらないのはご存知の通りです。とにかく動く。小さな事でも何かやってみる。まずは試してみる。モノやサービスを売る商売では製品化する前に試作しますが、それと同じ発想で、何でも実験だと思ってプロトタイプング(試す)してみるくらいの軽やかさが、今の時代に必要な能力ではないかと思えます。行動は「幸道」。幸せへの道です。というオチはさておき、覚悟を決めて事を成していきたいものです。



トナリの

本棚



【常識のない喫茶店】

実際に働いた喫茶店での出来事を、ウィットに富んだ語り口で描いた「僕のマリ」の商業デビュー作です。セクハラ、モラハラ、理不尽なクレーム、失礼な客に対する店員たちの闘いの日々。接客業の人もそうでない人も楽しく読める一冊です。

船越税理士事務所

〒620-0054

京都府福知山市末広町1-1-1 中川ビル3階

TEL:0773-22-3708 FAX:0773-22-7343

<http://www.f-office301.com>

E-mail: info@f-office301.com

皆様のご感想をお待ちしております◎◎◎◎◎◎